

古来の醸造製法を守る「倉敷美観地区の酒蔵」

森田酒造株式会社（倉敷市本町8-8）

TEL : 086-422-0252 / URL : <https://www.moritasuzou.co.jp>

◀ 岡山の魅力発信 ▶

HPIはこちら▶



令和8年3月3日現在



経営概要

代表者	三代目 代表取締役 森田 昭一郎（もりた しょういちろう）
創業	創業1909年（明治42年）
蔵の歴史	<ul style="list-style-type: none">◆昔ながらの醸造製法である「完全開放発酵方式」を継続し、守り続けている。◆江戸期の原理に近い「槽（圧搾機）」を使用する搾りが、見学者の人気を高めているほか、「稼働機械遺産」（文化庁）を受賞。
経営努力	<ul style="list-style-type: none">◆約20年前に、桶売り（他社銘柄での出荷）約3,000石（54万L）の製造を停止し、自社銘柄に集約。直販中心の体制へ転換（売上の80%以上）。◆観光エリア内（倉敷市美観地区）の蔵の立地を活かしての、酒造品の売上増。◆観光エリア立地を生かし、観光客向けに蔵を開放年間約3千人（海外客が半数を占め、欧州系が多い）。



事業内容

酒造りのこだわり	<ul style="list-style-type: none">◆酒質は「辛口」志向であるが、長期の開放発酵により「角がなく、優しく濃い味わい」の酒造りに取り組む。◆荒走り（絞る前に自然と流れ出る酒）を販売する蔵珍しく、酒蔵のブランディングや商品イメージにつながっている。
主な銘柄	「萬年雪シリーズ」
日本酒の輸出の状況	<ul style="list-style-type: none">◆海外への販売は「海外からのネット注文に応じた個別発送」が中心（売上全体の約5%）。◆輸出先は欧州（ベルギー、スイス、イタリア、フランス、スペイン）に加え、マレーシア、シンガポール等。



今後の展望

- ◆増産・広告拡大は行わず、現行の規模のまま製法を維持する酒造りに励む。
- ◆観光地（倉敷美観地区）に近い立地を活かし、蔵見学と店舗販売を組み合わせた経営を展開予定。



蔵の外観と主力銘柄（萬年雪荒走り）



三代目：森田昭一郎氏